夕刊 いわき民報

発行所
平市田町48 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原登

市制施行 賛成壓倒的
内郷議會 あす決議

内郷町の三月定例町議会は二十四日午前九時からひらき町村合併に基く新市建設計画案として沼田町長から二中建築、消防小型自動車一台購入、貯水溝建設、糞尿処理高坂排水溝の整備、駅前道路拡張工事などを財政確保の上緊急に着工したいとの施政方針演説があり一般質問の後議案審議に入り常任委員会に附託された

菅野議員から市制施行について緊急動議が提案され賛否両論で議場が騒然となつた、その結果町議会を協議会に切換え討議したが、二十八対一で市制執行賛成者が圧倒的に多数を占めたので合併を促進することになり二十七日町議会を再開、決議することをきめ閉会した、反対理由は小島部落民が平市合併を要望し促進していることを市制施行になれば住民が重税に苦しむという二点が取上げられているが、賛成理由は現在同町は四千万円の固定資産税と八千万円の歳入があるがこれでも重税はまぬがれない現状にあるので特別交付金によつて事業を促進させなければならない、また将来常磐炭鉱が鹿島方面に発展すれば町は衰微することが明白なのであるから工場誘致をして対処しなければならずそれには市制施行が重要な課題であるというのである

九千八百万圓
内郷町の新年度豫算

内郷町二十九年度当初予算は九千八百十万二千六百二十八円で二十八年度当初予算一億五百六十一万九千八円より七百五十万七千四百六十円減となつている、予算内容は次の通り

【歳入】▽普通税六千二百四十三万二千二円▽公営企業及び財産収入千二百五十四円▽使用料及手数料二百六十七万六千二百一円▽国庫支出金千二百六十九万三千九百八十八円▽県支出金五十万三千五百一円▽寄附金三十万三円▽繰越金百万円▽雑収入五百四十九万五千六百八十八円▽町債千二百万円

【歳出】▽議会費二百二十一万二千四百二十四円▽役場費千六百八十八万九千二百五十五円▽消防費三百四十七万一千九百十九円▽土木費五百七十四万八千八百五十円▽教育費二千八百五十五万七千六百十七円▽社会及労働施設費四百五十七万八千二十九円▽失業対策費千四百十九万二千百円▽保健衛生費六百四十五万七千七百八十四円▽産業経済費二百四十九万三千百三十円▽財産費六十七万一千一円▽統計調査費二十万六千円▽選挙費二十九万三千五百三十二円▽公債費六十五万七千一円▽諸支出金七百十三万五千百円▽予備費二百四十三万八千八百九十六円で主なる新規事業は▽二中建築費一千二百万円▽公営住宅（五戸）建築費百七十七万円▽道路橋梁維持費百万円など

古い信用のモード
CHOYA
蝶矢印のワイシャツ
の店
中野洋品店
平二・電五三

追豫二百卅万圓
きよう湯本議會ひらく

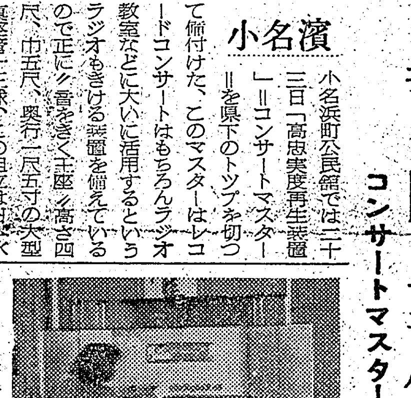
湯本町の三月定例議会は二十六、七の両日午前九時からひらき次の四議案を附議する

▼二十八年度追加更正予算一億一千二百七十万三千六百四十円（既定予算一億一千三十二万八千八百円、追加分二百三十七万四千八百円）▼寄附採納▼職員給与條例一部改正▼町長、助役収入役諸給与に関する條例一部改正

追加予算の内容は▼議会費二十二万七千円▼役場費百二十一万五千九百二十円▼消防費四万七千五百十円▼社会及び労働施設費三十五万三千円▼産業経済費六十五万一千四百円などで主なる新規事業は▼向田渉見線県資負担金三十五万円▼モデル地区側溝改修費四十一万七千円

音を聞く王座
コンサートマスターを備付
小名濱

小名浜町公民館では二十三日「高忠実度再生装置」=コンサートマスター=を県下のトップを切つて備付けた、このマスターはレコードコンサートはもちろんラジオ教室などに大いに活用するというラジオもきける装置を備えているので正に〃音をきく王座〃高さ四尺、巾五尺、奥行一尺五寸の大型真空管十三球、この組立は日本水素小名浜工場動力課五十嵐ツトムさんら現場研究グループがあたりおよそ一カ年かかつてやつと完成したもの



（写真はコンサートマスター）

旅客調査
湯本で行う

湯本町公民館産業部では町内旅館二十三軒の一カ月宿泊旅客の地域別調査を行つていたがこのほどまとまつた、湯本駅の年間乗降客数をみると乗車九十五万三千六十八人、降客九十五万八百四十八人となつているが宿泊客は一カ月千六十七人、一日平均三十五人で地域別数は次の通り

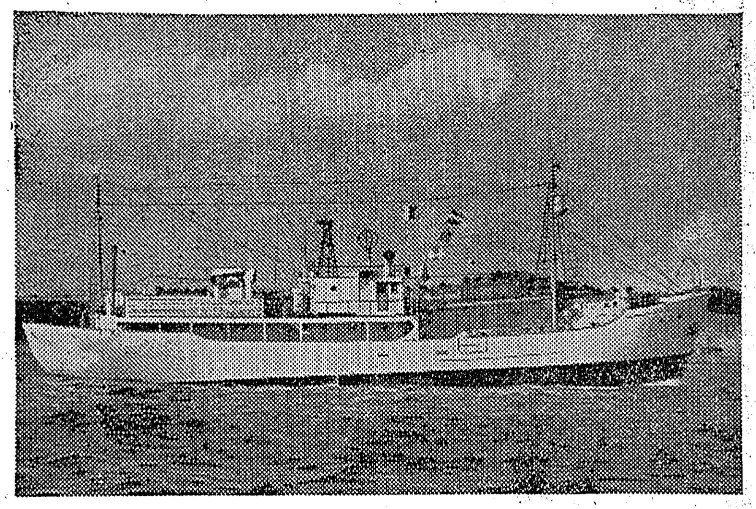
【県内】▼郡内一〇三▼他郡六六▼福島市四六▼郡山市三三▼平市三〇▼若松市七▼白河市五【他県】▼東京都三六一▼茨城県一五五▼宮城県六一▼埼玉県二二▼栃木県一六▼新潟県一五▼郡馬一三▼千葉県一一▼山形県七▼他道府県一一七

イワシ運びで大賑い

連日のイワシの豊漁でゴツタがえしている小名浜魚市場の裏街道上は買付けのトラックのラッシュで賑わつている、遠くは千葉、茨城宮城の各県から馳けつけたのをはじめ地元のトラックなど約五十台が列をつくつて仕入れを待機している

高田博士の講演會開く
廿七日植田

植田町公民館主催で二十七日午後一時から植田小学校で高田真治博士の講演会が開かれる、演題は「東洋における女性観」



水産高の〃福島丸〃
来月五日竣工式
廿九日頃回船

県立小名浜水産高校の漁業練習船「福島丸」竣工式は四月五日午前十時より小名浜港三千トン岸壁埋立地内で挙行する

福島丸は総工費六千万円を投じ塩釜市東北ドツク株式会社の請負いで去る一月十九日塩釜港で進水したばかりのもので鋼船二百二十トン、船体長さ三十七米六十五、巾六米六十、漁船では日本初めだろうと折紙を付けられている自慢のピツチ推進器をはじめ方向、魚群探知機、レーダなどを儀装しているモデル練習船船長山口祐一郎氏(三〇)=長野県出身、無線局長豊永啓介氏=小名浜町出身

すべての儀装を終えて二十九日ごろ小名浜港に回航の予定で四月六日午前十時より午後三時までは一般に船内を公開するという

（写真は試運転中の福島丸）

創業廿周年式典を擧行
廿八日 岡本ゴム

岡本ゴム福島工場（小川駅前）では創業廿周年を迎え、来る廿八日午前十時から同工場内鎮座大山祇神社大祭を兼ね式典を挙行する

春の紳士靴 婦人靴
店内に大量陳列中!!
☆只今女学生小学生の入学用靴特価販売中!
靴なら絶対定評ある
靴の吉田屋
平市銀座通り電416
指定商連盟チケツトご利用下さい

マグロ八十尾を放棄
磐城丸熱帯地を帰途中

印度洋からはるばる母港に向けて帰途についている本県指導船磐城丸（一一八トン）はマグロ三千貫を積んで赤道を突ッ走つてボルネオの北方沖合を通過中だが二十二日の入電によると気温は二十八度で内地の真夏と同じ陽気に流石積んだマグロも場所の悪いところでは鮮度がおち始め遂に八十尾のマグロを海中に放棄した、貫数は不明だが約二百貫位と係員も見ている、こんな苦労をして内地へ運んでも〃原爆マグロ〃以来相場がガタ落ちなのでこのマグロの販路について水試でも頭を痛めている

湯本の兒童受付

湯本町教育委員会では二十五日午前九時から二十九年度町内小学校入学児童の受付を行つた、一小三三五人、二小四二〇人、三小二九二人で昨年度より三二六人増となつている

人事消息

◇NHK三月廿六日附異動で平放送局渡辺進氏は新庄放送局長に栄転、後任は福島放送局大槻角雄氏

◇菅野健一氏（県水産試験場長）は本県指導船新造計画促進陳情のため業者代表らと二十六日朝出福二十七日帰省

物見カ岡

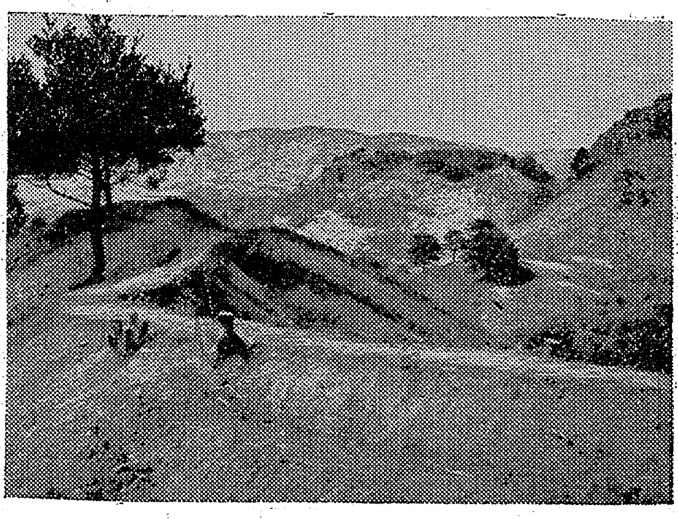
硫黄島に奮戦して九死に一生を得て帰つた江名町の酒井瞭二郎さんのところへアメリカのロバーツという人から九年振りで軍隊手帳を送つて来たという話は聞いた人それぞれがいろいろに解釈すると思う▼軍隊手帳なんかいま更一文の価値もないのにわざわざ遠い処から送つて寄越すこともあるまい、無駄なことだと思う人もあるようだ▼なにごとも物質的に解釈する人は以上のように考えているかも知れない、然しこれを精神的に解釈するならばなかなか意義が深い▼先ず送り主の米人ロバーツ氏は恐らく硫黄島に上陸して日本兵と戦つた軍人か軍属であろう、苛烈な戦ののちこの手帳を見つけ種々な感情を抱きながらしまつていたのであろう、然し今日では戦争のことも忘れかけ日米親善関係が出来たので日本兵の一人の戦争の歴史を物語る一つの記念品になるかも知れない、金に替えがたい貴重なものかも知れないと考えたかも判らない▼それでこの手帳を送つて寄越したもののように思われる、若しもそうだとすればこのロバーツ氏の美しい精神がわれわれの胸を強く打つのである▼ひるがえつて若し日本兵の一人が米軍人の手帳（若しありとすれば）を発見した場合、九年間も過ぎてから彼の地に送り届けるであろうか、何となく心細い気がする精神文明の点でもこの一米人の行為から察して向うの方が一歩前進しているように考えられる。

天気予報
廿六日

「今晩」北東の風晴れから次第に薄雲が広がる「明日」南風次第に強まり晴れたり曇つたり次第に曇り勝ち、海上今晩風波一時おさまるが明日南風で風波がやゝ高くなつてくる

第四回石城酒造品評會
優等賞連續受領
吟香に薫る
天宅
山宗酒造店
平市南町 電三二二

大黑屋の月末奉仕の2ツの催し
27(土) 28(日) 29(月) 30(火) 31(水) (5日間)
▼御入學と御進學用品大賣出し▼
◈新學期用品各種豐富に取揃え各店に陳列中で御座います
◇磐女校制服御注文承ります 尚製品は平支店既製服賣場に陳列中
◉冬物!オール處分市◉
◈大黒やが自信を持つておすゝめする御買德品の數々
◈來年迄御もちになつても絶對の御買德で御座います
▼春物奉仕品各店の店頭店内に陳列發表中!▼
春の呉服の御用意は大黑屋本店呉服賣場を御一覧下さいませ
平大丸店 平本店 平支店
小名浜店 湯本店 金坂店
皆様の利益を護る店
大黑屋
（革新経営に努力する店）



石森山に"防火樹帯"

観光と防火がねらい

平市四ツ波にある石森山と磐城富士との山頂間に防火樹帯を建設する為県では二月二十七日から直営で着工二十一日完成した、これは従来草野村絹谷万部と平窪万部からおこる山火事の度にこの峰焼きを越えて類焼していたゝめ植林出来ずにいたが今度完成したので地元民は大よろこび、工費十万円、この防火帯は延長千二百米、幅延二十米で片側の土堤は高サ一米にしこの地帯にカラ松、カシ、イチヨウの木約六千本を植樹した・この防火帯は一万観光地帯として石城七浜や平市、好間、赤井などが展望できる見晴しのよいところで、市当局ではハイキングシーズンを迎え「観光石森」を広く世に紹介するため夏井川平橋（幕之内）に案内板、それから石森山に通ずる道路間に道標を設ける計画をたてゝいる石城地方では始めて作られたもの石森山には平橋から通ずる林道（約三キロ）と四ツ波からのぼる道路（約二キロ）と二本あるが失対事務所では二十九年度には中平窪整肢療護園からのぼる近路（幅延三・六米）を失対事業で約二百万円を投じ着手する計画を進めている、林野庁では二十三日現地視察にきた（写真は完成した石森山の防火樹帯）

「奉仕の理想」に徹す

國際ロータリークラブ 宮脇ガバナー來訪

国際ロータリークラブ第六十区ガバナー宮脇氏は二十四日来平、二十五日平ロータリークラブを公式訪問し、同午前十時から午後零時二十分までアッセンブリ（協議会）を開き、諸橋会長、野崎副会長野沢幹事始め会員十余名出席、宮脇ガバナーから平RCの運営と活動状況などについて微細に亘つて調査、平クラブ側からもあらゆる角度からロータリー運営、在り方などに就いて質疑し、例会の時間的関係で午後零時二十分一旦会を閉じ、例会終了後一時半から引続き協議会を開いて各部門別奉仕委員会の活動などについて意見を交換、熱心に討議し午後四時半宮脇ガバナー公式訪問のアッセンブリを閉じたが、創立一カ年に達しない平ロータリークラブも宮脇ガバナーの来訪に依つて活を入れられ「奉仕の理想」というロータリー精神に徹し今後大いに活動するものと期待をかけられている

宮脇ガバナー挨拶の概要

ロータリークラブとはブルジョアの集りで昼めし会だという批判などがあり社会的に徹底していない嫌いがある、ロータリークラブの理想は、会全体の活動も勿論必要であるが、会員個々が、各々の職場を通して、奉仕の理想に徹することである、ロータリーが時間を厳守し、会合の出席を特に奨励する理由は多く会合することに依つて相互の親睦を厚くすることにあり、会員は会費を納めて会合に出席することの権利を有するものである、ロータリー会員が世界のどのクラブの会合にも自由に出席する権利があり、これは他のクラブや団体に見られない特権である、他の会合に出席することに依つて新しい知己を得、其処から何等かを体得して職業奉仕社会奉仕、国際奉仕に寄与することが出来る、ロータリークラブの運営は会員の入会金と会費をもつて賄うことを原則とされているので、金品をもつて奉仕することは容易に出来ない、社会事業、或いは職場の向上などについて関係方面へ助言し、奉仕の目的を達成せしむることが必要である

會長に瀧口氏

あす市連青總會

平市連合青年会では新年度を迎え執行部の改選を行うため去る六日[illegible]考委員会を開き会長に馬目智夫氏副会長に猪谷良平、松崎四郎の両氏を選定したが十八日の評議員会でこれを白紙にかえすことになり二十二日第二次選考委員会を開き会長に滝口勝久氏副会長に山崎一喜、松崎四郎氏など新役員を次の通り決定、二十七日午後一時から公会堂本館に総会を開き承認を求めることになつた

六日の選考委員会で会長選挙を行つたが八対八で馬目智夫氏と滝口勝久氏が同数となり執行部の一票が馬目氏に入つたゝめ馬目氏が当選したが十八日の評議員会で執行部に与えられていた一票が問題となり、執行部には議決権がなく定款に反するとの意見が出、これに対する賛否投票の結果十三対十一票で執行部の行使した一票は正当なりと認められたが結局、市連青の円滑なる運営を期すため白紙にかえし再度選考委員会を開いて決めることになつたもの、ところが二十二日の選考委員会に馬目智夫氏が勇退を表明したゝめ滝口氏が会長のポストに選ばれた、なお前回副会長に選ばれた猪谷良平氏は事大主義者とみられたゝめか失遂、山崎一喜がかわつて選ばれた、なお明日の総会には次の者を功労者として表彰する

役員

◇会長　滝口勝久（東部）◇副会長　山崎一喜（飯野）松崎四郎◇事務局長　松田信三（神谷）◇庶務部長（中央又は西部から）◇会計部長（東部）◇体育部長　矢吹信和（平窪）◇生産部長　松崎喜哉（五大字）◇商工部長　鈴木剛一郎◇政経部長　小野六郎（中央）◇文化部長　木田裕（鉄北）◇家政部長（神谷から）◇議長　松崎栄（鉄北）◇副議長　松本信之（平窪）

被表彰者

◇執行部副会長　馬目智夫、中根一美、高田薫子◇事務局長　猪谷良平、文化部長　佐藤常雄体育部長　中根利夫、同副部長　矢吹信和◇理事　高萩勝（平窪）平井孝治（西部）小林晃（飯野）木村吉一（神谷）◇専任議長　滝口勝久、副議長　木田裕◇この外各地区から推選優良団員、優良団体◇感謝状連青会長　田中英男、理事長　遠藤三郎

（写真会長に選ばれた滝口氏）

昔懐かし公衆電話

硬貨式 市内に二ヵ所

平市内に二十六日から昔なつかしい硬貨式公衆電話がお目見えしたこれは平電話局で通話料の百%徴収をはかるため駅前と三寺デパート前の二カ所に取付けたもので五円玉か十円玉を投入口から入れると交換台にチーンとかボーンとか信号があるわけでごまかしは出来ない仕掛になつている、硬貨の投入口は五円と十円の二つがあつてもし入れ違えた場合には下の返却口から戻つてくる、また交換手が「お金を入れて下さい」という前に入れた場合は無効になるという市内通話は十円で五円玉二つでもよい

農共組に補助金

二十九年度農業共済組合事務費補助金の一組合当り平均十七万千七百八十四円が近く県から交附される

髙田博士招き講演會開く

あす市公民館

磐城文化協会と尼子会では共催で元東大教授高田眞治文学博士をまねき二十七日午後六時から平市公民館階上ホールで講演会を開く、演題は「東洋思想の展開」の予定

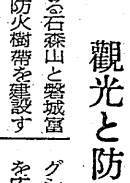
高田博士は大正六年東大文学部卒、京城、東京両帝大教授を経て東大支那哲学科主任教授となつたが、戦後退官し目下東宮様に御進講中の支那哲学の権威者である、一般の来聴歓迎

救難課長更迭

後任は鶴田氏

小名浜海上保安部警備救難課長二保正永井小太郎氏は二十日付で名古屋海上保安部（第四管区）警備救難課長に栄転、同氏は二十六年五月同保安部初代警救課長として着任以来約三カ年間、県下の海上警備並び遭難船救助の総元締め役として敏腕を振いこんどの栄転は惜しまれている、二十九日ごろ小名浜出発の予定

なお後任者は[illegible]古屋海上保安部警救課長鶴田[illegible]氏



遠街

96

宮森明夫

丸山久壽 畫

玄関に入ると直ぐ、女中が出てきた。島宮は片隅で靴を脱ぐと、女中に案内されて惠子の部屋に入つた。膝をくずして編物をしていた由美が、そゝくさと坐り直した島宮が挨拶すると、由美は他人行儀に空々しく返礼した。惠子がいないので、島宮は恰好がつかず体裁が悪かつた。

「惠子さん、どこかへゆかれましたか」

「いゝえ、お風呂じゃないかしら」

由美はつゝけんどんだつた。島宮は落ちつかなかつたが、すましているほか術がなかつた。煙草をとりだしたがマッチがなかつたので、ポケットをさぐつていると「火がありますよ」と由美が気をきかせ、火鉢を寄せてくれた。重苦しい沈黙が破れ、島宮は身軽くなつたような気がした。由美は編棒のさきで一寸頭を掻いてから、肩をトントン拳でたたき「今晩、英語ですか」と顔を向けた。鼻が高く、青白い細顔があやしいほど美しかつた。

「そうです」

「あたしも、一緒に勉強させていたゞけないかしら。御迷惑でしたらいいの、もう、すつかり忘れてしまつたから、おさらいしたいと思つて」

「どうぞ、ぼくも、おさらいのつもりなのです。教えるどころか多分、惠子さんに教えられるかもしれません。甚だ頼りない先生でお恥しいのですが、一つよろしくお願いします」

「御謙遜でしよう、あなた、英文科でしよう」

「ところが、佛文なのです。だから、一寸心もとないのです。一つ助け舟を引受けて下さい」

由美は島宮の顔を、真正面にみた。青く澄んだ眼だつた。

「テキストはあるのでしよう。なにから、おやりになりますの？」

「アラビアンナイト物語のアラツデインと不思議なランプをやろうと思うのです。どうでしようかこんなところからでは」

「いいでしよう。でも、やさしく書き直した英語でないと、無理ですわ、惠子には」

「昔の中学の三年生程度のものです。最初から、やゝこしいものじゃなく、やさしいところから順次ゆきたいと思つているのです」

「酒を一杯つけて、やつて下さいませんか。惠子は、とても英語が不得手なのです」

「承知しました」

紅いくちびるが眼前にあるので島宮は視線を落し炭火をみつめた

「あたしも、テキスト下さるでしよう」

「えゝ、よろしかつたら、あとで差上げます。今晩は、惠子さんとぼくの二部しか持つてきませんでしたから」

「惠子、なにしているのかしらおそいこと、あたし、一寸、見て参りますわ」

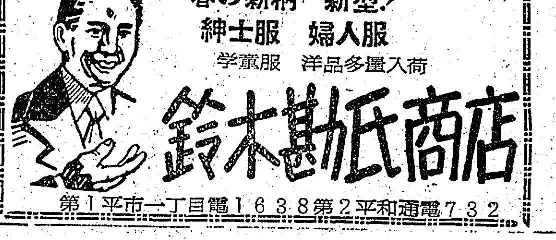
由美がでてゆくと、島宮は浮々してきた心を沈めるために、ポケットに突込んできたテキストをとりだし目読し始めた。

★平専門店会主催美人コンクール★

投票用紙

いわき美人	ミスいわき
（勤務先） 氏名	（勤務先） 氏名

▼この特別投票用紙は会員店印は不用▼投票は平専門店会会員の店へ▼締切日は四月五日午後六時▼平専門店会会員の店ではお買上げ百円毎に投票券進呈★いわき民報刷込特別投票用紙



春の新柄　新型！
紳士服　婦人服
学童服　洋品多量入荷
鈴木勘氏商店
第1平市一丁目電1638第2平和通電732

大丸の洋酒

かっぽう
開花

カメラは田中

新築開業
湯本温泉
割烹旅館
美里
湯本町吹谷
（吹の湯下）
電話四一七（ヨイナ）

"平に新名物出現"
セイパンニュースNO・61
それはセイパンの自動式ソフト・ドーナツです
栄養満点のオヤツ、行楽に、お土産に
美麗なセロハン袋入を何卒御利用下さい
今週の特賣は
タマゴパン　六十円を五十圓に
特売品以外は一割引サービス券を進呈
パンとオヤツの店　平製パン
カジ町（電二一・一二五七）

お花見に洋食ランチ　ブラジル
☆★☆★
二百円より各種
電990

江戸前壽司　きそば　和洋食各種
昨年同様（三月二十六日から始めました）
アサヒ生ビール
▼三月二十六、七の両日特別サービス▲
平指定商の店
大衆食堂　なじみ
平市四丁目本局ウラ通り電七三三（ナジミ）

朝鮮へ援助物資

來月から二回 硫安を船で送る

輸出船が四、五の両月一隻宛小名浜商港から船出する―米国の韓国向け救援物資として硫安三千三百トンの註文を受けた小名浜町日本水素では地元の小名浜港を利用して輸出計画中だつたが四月上旬ごろ千三百トン、五月上旬二千トンを積出すことに決つた、輸送方法は韓国渡しのため着荷までは日本水素が担当することになるため韓国船を使用せず日本の貨物船で輸送することになつており四月は千五百トン級、五月が三千トン級の貨物船を使うことになるだろうと日本水素では云つている、これが実現すると小名浜港では二度目の硫安輸出が実を結ぶわけで荷役作業は小名浜埠頭会社が当り今度出来上つた橋型グレーンを使用して積出しが行われることになる模様である

地方事務所に賊

オーバーなど三着盗まる

二十五日正午から午後五時までの間に平市堂の前石城地方事務所に賊が入り宿直室から女物スプリングコート二着、棟つづきの石城地方事務所廊下から男物オーバー一着計三着（三万五千円相当）を盗んで逃走した、宿直室には男物オーバーや女物スプリングなど六着があつたが、総務課斎藤ハツ子さん（三七）と同税務課森沼ヨシ子さん（三三）のだけを盗み福祉事務所廊下のオーバーは福祉係降矢十次さん（三五）のもので一緒においた帽子とマフラーは盗まれなかつた

廿五件の窃盗を働く

小名浜地区署では小名浜町沖見二六無志賀茂行（三七）を窃盗の疑いで検挙、取調べ中だつたが二十四日身柄送検した

調べによると志賀は去る二日から十二日までの間に小名浜町定西一八二長岡義道さん所有の自転車一台（八千円相当）を同字定西地内道路上から盗んだのをはじめ自転車六台、ラジオ、オーバー、衣類など五十余点、現金一千七百円、二十五件二十万円相当の盗みを働いていたことを自供したもの、なお去る十日夜同町古港水産加工業安川市郎さん方に忍び込み手提金庫を盗もうとして手をかけたところを安川さんに発見され逃げ出したことがある、更に同町辰巳町屋台店石井マツさんほか六軒の飲食店で約三千円相当の無銭飲食していたことも発覚した

青色申告

締切りは卅一日 早くと税務署

平税務署では昭和二十九年の青色申告の申請が三月三十一日までなので納税者の方に洩れなく申請されるよう、申請用紙を多数印刷して期待している、因にその主なる特典は次のようになつている❶家族専従者の控除❷家事関連費の必要経費への特別算入❸貸倒準備金❹価額変動準備金❺退職給与引当金❻特別修繕引当金❼固定資産の耐用年数の短縮❽固定資産の償却の割増❾たなおろし資産の評価についての時価法、低価法の選択❿純損失の繰越⑪純損失の繰戻⑫更正の制限⑬㉑その他種々の特典がある

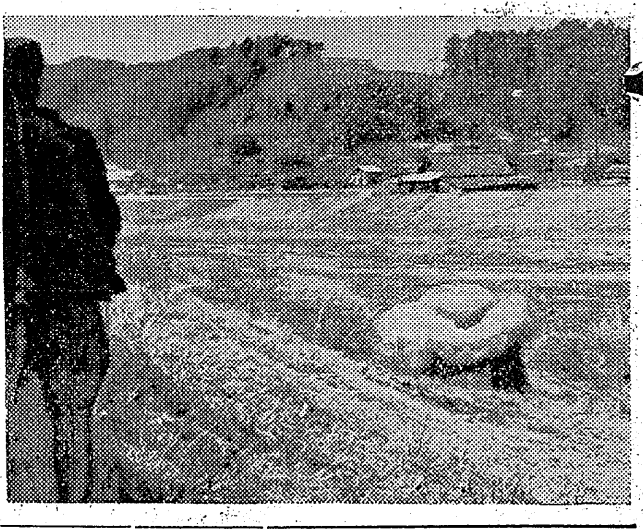
幼児二人が轢死

植田町大字石塚字餅田一八農業渡辺竹雄（三七）さんの長男久雄（七つ）君と同地二七植田駅線路工手久保木利雄（四二）さんの二女サイ子（六つ）ちやんの二人が二十五日午後三時十分ごろ植田駅より一・八粁米離れた石塚村松發衛氏宅前線路を横切らんとした際、上り四三六列車にはね飛ばされ即死した、なお久雄ちやんはこの日新入一年生として身体検査を受け嬉々として帰宅したばかりでこの奇禍に遭つたもので両家では悲嘆に暮れている

ハッパの試験

觀衆のドギモを抜く

石城地方事務所では常磐炭田地帯の各炭鉱で使用している火薬類の爆発効果、性能について各ヤマ火薬担当者に認識を深く与えるため二十五日関係者およそ百三十名を石城地方事務所会議室に集め恒成日本化薬原狹工場技師の指導により講習が行われ終つて内郷町御台境地内新川畔近辺で鉛板、爆速、殉爆などの性能実験を行い一般への初公開を試みた、この実験はすでに各ヤマでハッパ作業に使用しているもので性能は一般には公開されていなかつたもので初めてみるハッパ爆発の威力に参観した人々はドギモを抜かされた（写真はハッパ性能実験風景）



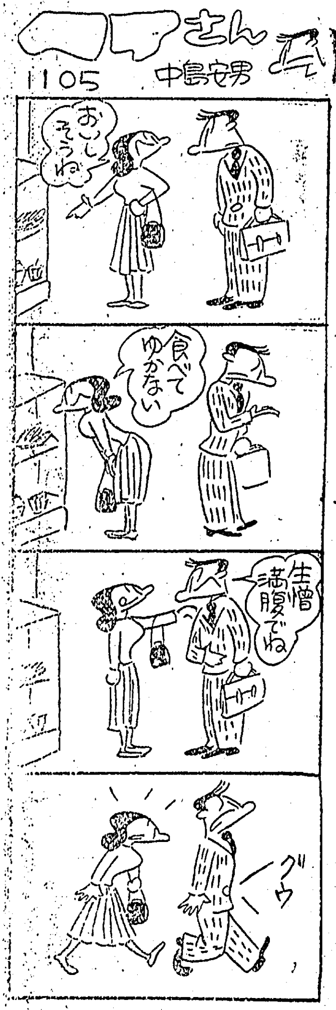
途上の役員改選

湯本町旅の会〃途上〃の総会は二十五日公民館にひらき役員改選を行い会長大平孝長、副会長神田茂樫村綾子の三氏を決定した、なお四月から途上青年学級を開設することになり公民館に交渉することになつた

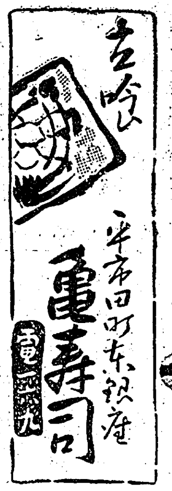
圖書利用增える

湯本の藏書四千五百

湯本町公民館図書部の活動は県内一で全国的にも有名なため他町村からの研究視察が絶えず、現在蔵書が四千五百冊にのぼつており、年間三万三千七百三十七冊の図書が動いている、このほど行つた三カ月間の貸出および利用状況をみると、館内一日平均五十六人で職業別比率は小学生一一％、中学生三一・五％、高校生三六％、公務員三・五％、農業〇・五％、商業三％、鉱員三％、無職八％その他で年間一万六千四百三十六人、男九千八百七十八人、女六千五百六十八人となり文学関係図書および総記の利用が圧倒的に多い、館外貸出をみると月八回だが一回平均三十一人で一カ月平均職業別利用者は中学生四十六人、高校生六十七人、官公吏十五人、教員一人、会社員三十二人、商業四人、鉱員四十八人、工員二人、無職二十二人その他となり延二百五十八人で男百七十六人、女七十四人、七対三の比率を示し、教員の資質の向上が叫ばれているのに学校職員の利用者が全くない、図書分類別利用をみると六百六十一冊中総記二十六冊、哲学四十冊、歴史二十七冊、社会科学四十二冊、自然科学十八冊、工学八冊、産業十二冊、美術十冊、文学四百七十八冊で語学関係図書の利用者はなく、年令別にみると二十才までが最も多く三十才以上は三十一人中三人ぐらいを数えるに過ぎない


ヘアさん
1105
中島安男
おいしそうね
食べてゆかない
生憎満腹でね
グウ

自動車助手二名募集
▽年令二十才未満の男子▽委細面談
平市大町電一一〇五
遠藤砂利店



天幕寄贈 小名浜水産高校第五回卒業生は二十五日天幕一張りを同校へ寄贈した

苗木を分譲

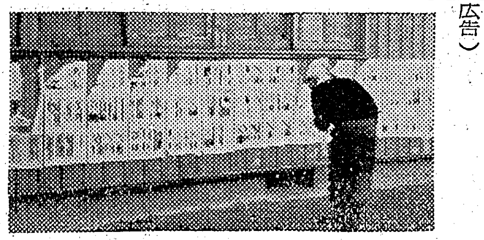
小名浜町では生垣用苗木の申込みを二十九日まで町役場経済課、又は玉川支所で受付ける、苗木の種類などは次の通り、カツコ内は単価

▼ネツミモチ（十円）二尺、三尺苗▼プラタナス（三十円）五尺上、一年生▼同（百円）一丈上、五年生▼金しば（八円）一尺五寸上、三年生▼青マサキ（二十円）四年生、二尺上

差押品名をべたべた

納入者殺倒

石城地方事務所では二十四年度以降の県税、事業税滞納差押品千四百件（およそ五百万円相当）の公売を三十日行う予定で事務所の腰板に公売広告をはり出したところあわてた滞納者たちが続々と納入に押しかけ三十日までには八割は納入され公売されるのは二割程度だろうという明るい見通しとなつた（写真はベタベタはられた公売広告）



自轉車を盗む

内郷町高坂某少年（一八）は十八日午後六時ごろ平市寿百貨店から競輪選手大内誠二さん（三三）の警戒用自転車一台二万五千円相当を盗んだ疑いで二十五日内郷地区署に捕まつた

車中で盗まる

平市田町八四無職井上レイ子さん（二二）は二十五日午後七時五十四分ごろ常磐線上り三三四列車に乗車平―植田間で革製ハンドバック（現金四千五百円在中）を盗まれた

あみもの生徒募集
○四月新学期四月七日始業○三カ月、六カ月、一カ年修業○修業証書及び講師免状は東京本部より授与○日曜の部及び洋裁夜間部あり（ネクタイ織を数授）
平市土橋電四八九　平デザイナー編物部

“特賞” 家庭の電化
[illegible]
専　春の大売出し！ 4月5日迄
平専門店会
2等・國内一周旅行招待 他‥‥　1000円で抽せん券一枚呈上
100円で補助券呈上（5枚で演芸会へ招待）
併せて ミス☆イワキといわき美人コンクール開催中

新刊 圖書 雑誌
婦人雑誌 豫約承り
岩波文庫 新書 豊富
商店界 商業誌参考書各種
石川書店
平市銀座 電一〇七四

精肉
日畜直送
マルサ
平市銀座通り
電話271番

味の店
食料品 カン詰
三井分店
平市銀座通り
デンワ1089

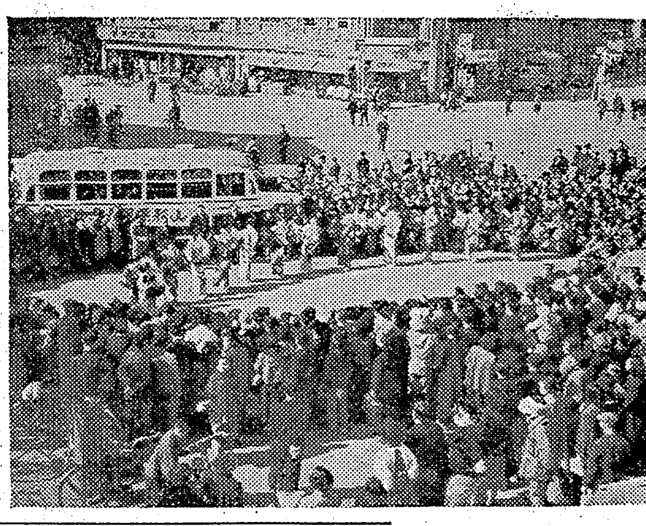
御食事と喫茶
レストラン
サロン
銀座街
電592

御婚禮家具一式
平市銀座通り
あるが
電223

いわき民報　夕刊　昭和29年3月27日　（土曜日）　第2408号（4）

日刊　定価一部5円（除月曜）1カ月金100円　郵送126円　（第三種郵便物認可）

山形踊り披露



山形県観光協会のキャラバン隊は十三台のバスを連ねて東京方面から来郡、去る廿四日午前八時半から平駅前で山形県の郷土民謡と踊りを披露し集まつた群衆を魅了した（写真はその踊り）

圖書部結成
湯本の少年

湯本町公民館の少年図書部結成準備会は二十二日午後六時から公民館にひらき規約の審議を行い結成した、この会は月一回役員会をひらき公民館の図書部に協力し少年に関係のある各種行事図書の選定調査研究郷土資料の収集、新聞の発行、学校図書館との連絡を行い明るい町を建設するために努力することになつた

美人の發表會
十三日演藝會の席上

ミスいわき、いわき美人の発表会は十三日午後一時と六時の二回に亘り平市公会堂で行われる、この発表会には東都一流の芸能人を招くが当日のプロは次の通り

▼司会、腹話術（踊る人形）大塚光雄

▼漫才　リーガル千太、万吉

▼歌謡曲　少女歌手三田せい子、湯佐けい子、ビクター歌手藤原亮子、服部富子、伴奏ビクター軽音楽団

三、協定置網で注意喚起

小名浜三瀬定置網組合では春漁の投網を始めたので定置網附近を航行する船舶は充分注意するよう二十二日次の通り関係方面へ通知した

【期間】三月二十二日より九月二十日までの六カ月間【定置網の位置】江名町大字下神白字番升崎東端北緯三十六度五十五分五十八秒、東経百四十度五十五分四十三秒を基点として北緯三十六度五十四分、東経百四十度五十七分を漁場と定め基点より二千五百間（約五千米）水深二十五尋の位置【標識】▼昼間、建網の周辺二百米間隔に通称「ボンデン」竿の上に網の切れをつけ標示の満潮時でも約六米水面上に出る▼夜間、沖側は建網の終端にある主網の端先洋上約九十米離れたところに浮標式の赤燈を地側は垣網の終端五十米に同式の青燈を点じ約一米半水面上に出る

ニュース映畫に

【既報】二十一日平工高校庭で開かれた警察犬全国大審査会に読売国際ニユースカメラマンが来平し終日アイモを使用して審査風景をニユース映画に収めていた

このニユースは民友ニユースとして四月に県内各地で封切られる予定

廿九日に教員異動

県教委石城出張所安部丑亥、同行政係主事高杉濟寿の両氏は二十六日県下出張所長会議のため出福、三月末教職員人事の最終案を検討し二十八日帰平、二十九日管内各町村地教委教育長および校長を平一小に集めて異動教職員の辞令を交附するもようで、辞令の傳達は特別の支障ない限り三十日に行われるもようである

來月に着工
崖崩れ工事

平市城山の崖崩れ工事は六十六万円で平森林組合が県から直接工事を請負い来月十二日から着工する完成は二十五日の予定、工事は崖にダンを設け殖樹する

午前の質問
廿四日の市會

佐藤議員　一、二十八年度からの税収滞納二千二百七十余万円を見込んでいるが農村の冷害等の影響による商店界の打撃で所得が少くなつているのにそれを徴収する自信があるか二、国民健保事業は社会保険の加入者を除外担当医師会からの寄附金がなくなり事業困難になつてきたが、この際これを自由加入の方式にした方が良いと思うがどうか三、競輪は前年度より一千万円の増収を見込んでいる確信があるかそのために食糧費百二十万円、交際費四十万円は多くなつたのか、放慢になり過ぎると思う四、農林費は商工費より多いという前に質問があつたが実際、農林費は国庫、県補助が多いため商工費は市直接やつているのが多い、農協には十万円の補助だが商工会議所は増えている職員のベースがあがつているのに農事班長手当は二十七年からみると下つている、陳情のあるものは増すが慢然としている時はそのまゝ、それでよいのか（その他二、三）

真木議員　商工会議所の補助は前の市会では反対があつた、だが財政困難で支給していたものでその当時は十万円、これが前年三十五万円、本年度は四十万円に増額されている、会議所は市の補助でやらなければできないというのでは遺憾だ、今後は独立して運行すべきだと思う

美人人氣投票
二十五日午後三時現在
専門店会主催

ミス・いわき

得票	氏名	住所勤務先
一六三五五	勅使河原久子	登柳会
一四六九〇	西脇昌代	亀井商店
一二七八〇	遠藤比佐子	さゝ洋裁
一二四八〇	渡辺美智子	鯨岡洋裁
一二四六一	黒沢佳子	尼子タク
一一七五〇	長谷川欣子	四倉
一〇四三八	川島百合子	長谷川美容
九一九七	小野キミ子	平
八一三六	佐藤ユウ子	常磐交通
六三七四	折笠ユキ子	四倉セメ
二六七二	遠藤築子	好間
一四五三	穴沢玲子	湯本図
一二九九	白土照子	鈴藤

いわき美人

得票	氏名	住所	勤務先
一七五〇三	ひばり	平	分樹美
一六五〇八	深雪	〃	久本
一四二七七	一奴	〃	桐ノ家
一四一七三	小菊	〃	福濤
一三六四一	月奴	〃	浦舟
一一六〇一	満栄	〃	夢ノ家
九七〇六	美鈴	湯本	美ね本
九四八六	鈴子	平	仲家
五三六六	初彌	〃	大国
四三〇七	長沢照子	〃	江戸川
二八五八	ちやら子	平	田毎
二七七四	喜美丸	湯本	松の家
二四七二	小りん	湯本	湯の香
一〇六五	金時	平	山形家

商工だより

巴里のパーティ

平市六丁目社交ダンス巴里では創立四周年記念大ダンスパーティを来る二十七、八の両日開く、前売券百五十円

青果物作付
卅日に協議

二十九年度青果物指定生産地作付調整協議会は来る三十日午後一時から石城地方事務所会議室に石城双葉、相馬三郡の各生産者出荷関係代表者が集まつてひらき最近の需給事情、二十九年度春夏作付け出荷計画集出荷策につき協議する

農改推進員
卅日に協議會

農村復興農事組合長並びに改良推進員協議会は来る三十日午前十時から平市公会堂日本間にひらき農業生産増強対策、農事組合の活動促進農協の強化について協議する

保育所滿了式

平市の各保育所満了式は次の通り▼二十六日午前九時　隣保館、磐崎保育所▼二十七日午前九時　鎌田保育所、たかつき保育園

今晩のラジオ
26日

◇NHK一三六〇KC

六・四五（福）文芸「川柳」大谷五花村選

七・三〇　黄金のいす「川田孝子」

八・〇〇　浪花節「藪井玄医」

八・四五　喫煙室　森繁久彌

九・一五　放送劇「流木」

一〇・一五　常磐津

◇ラジオ一〇六〇KC

六・三五　金ドラ　ラジオ福島放劇団

七・一五　タンゴアルバム「エル・チョクロ」ほか

七・三〇　日の丸アワー　宮田洋容

八・〇〇　素人歌合戦

八・三五　リズムに乗せて

九・〇五　家族あわせ

九・三五　落語　痴楽「八百屋お七」

一〇・〇〇　夜のハーモニー

今日の映画

★平館　夜の部七時　花祭底抜け千一夜　陽のあたる家

★民劇　夜の部六時五〇分　謎の黄金島　水戸黄門漫遊記

★聚楽館　夜の部六時五五分　色彩マンガ（腹ペコ熊さん）秘密指令　バリ島珍道中（天）

★ひかり座　夜の部六時二〇分　千代田城（短天）伊津子とその母　落ちた偶像

★世界館　夜の夜七時八分　ディズニイ色彩マンガ（グーフイのオリンピック教室）恐妻キユツト節　お菊と播磨

午後六時ピタリと當る櫻くじ

当るも、当らぬも八卦ですが、藤越の桜くじならお安い買徳品を求めた上にその日の午後六時には必ず一万円の賞金が当るスピードぶり。翌朝服地売場の発表を見んものと大評判お買上百円毎に桜くじ。賞金は千円ずつ（商品券）拾名様に四月廿日は空くじ祭

藤越　小名浜　平市

★一日一食はパン食を！

毎週土日一割引サービス

東京堂のパンはビタミンカルシユーム（栄養素）入り強化（エンリツチ）パンです

国鉄指定店

東京堂　平市才槌小路電一二〇八

東京堂大丸店　平市三丁目電一五九九

★配達をご利用下さい

御覧になりましたか春のニューモードを揃えての

春の既製服大会

背廣三ツ揃	4850圓より	婦人スプリング	3200圓より
背廣上衣	1800〃より	婦人スーツ	4550〃より
スプリング	1850〃より	婦人ブラウス	1000〃より
替ズボン	820〃より	御子様ワンピース	1150〃より
ジャンバー	1320〃より	スカート	670〃より

新學期の御用意に學生服　セーラー服　KO服
お洒落用に粋なネクタイ　ケーユーYシヤツ

紳士婦人服御注文承ります
当店独得のデザインと優秀技術により迅速丁寧にお仕立致します

贈つて便利な商品券

平指定商のチケツトを御利用下さい

衣料品のデパート
鈴藤
本店　平市四丁目　電93
支店　平市三丁目　電1654
1956

ご入學のお祝いに
腕時計
セイコー　2600円より
パイロツト万年筆　学生用　250円より
K14　800円より
時計の店
根本
平2局607

創立四周年記念
大ダンスパーティ
3月27日（土）28日（日）午後5時―11時
2バンド両夜出演
☆クインテツト・ボヘミアンズ
☆フアイブ・エース・タンゴバンド
前売券発売中　150円（当日200円）
桜の花に魁けて巴里が皆様に贈る豪華ケンラン大ダンス・パーティ
社交ダンス　巴里

公賣公告

一、動産
家具、ラジオ、衣類、自轉車、電動機（七、五馬力、五馬力）其他六七二點

一、電話加入權
植田局　一〇件

縣税滞納により差押の右物件を來る三月三十日十時より石城地方事務所に於て入札並競賣の方法により公賣を行います（但し電話加入權の公賣は植田町役場に於て實施）

詳細は石城地方事務所に問合せして下さい

右公告致します

昭和二十九年三月二十日

石城地方事務所